

東京医師アカデミー クリニカルフェロー

感染症コース 募集要項

1) 応募資格	平成31年4月時点で6年以上の医歴があり、以下のすべての要件を満たしている方 ① 日本内科学会認定内科医相当の知識・技量を有している ② 感染症領域を専門とした3年以上の診療実績がある
2) 募集人員	1名程度
3) 所属先	東京都立墨東病院 感染症科
4) 研修期間	3年間
5) 選考日	平成30年10月26日(金)(予定)
6) 選考会場	応募者に直接連絡いたします。
7) 選考方法	個別面接(20分程度)、口頭試問(20分程度)
8) 合否連絡	選考後3週間以内に合否をご本人にご連絡いたします(合格通知後1週間以内に誓約書の提出をお願いいたします)。
9) 応募方法 提出書類	以下のものを申込期限までに下記 11)の申込先に郵送すること ① 応募用紙兼履歴書 ② 医師免許証の写し ③ 認定医・専門医等の資格証明書の写し ④ 推薦状2通 ※提出いただいた書類はご返却できませんので予めご了承ください。
10) 申込期限	平成30年10月5日(金)必着
11) 申込先及び 問合せ先	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第一本庁舎24階中央 病院経営本部経営企画部職員課医師アカデミー担当 (電話)03-5320-5861
12) コース内容 に関する 問合せ先	岩淵 千太郎 (東京都立墨東病院 感染症科医長) (電話)03-3633-6151(代表)
13) 備考	選考日当日は、医師免許証の原本を持参すること。

感染症コース

主たる研修病院 (所属病院)	東京都立 墨東病院	
連携して研修する病院・施設(予定)	がん・感染症センター東京都立駒込病院、東京都立多摩総合医療センター など	
研修時に必要とする知識・技量 (応募資格)	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月時点で6年以上の医歴のあるもの 感染症領域疾患を専門とした3年以上の診療実績のあるもの 日本内科学会認定内科医相当の知識・技量を有しているもの 基本的な感染対策の知識があるもの 	
コース 責任者	氏名(所属)	阪本 直也 (東京都立墨東病院 感染症科)
	資格名	日本感染症学会感染症専門医・暫定指導医 日本内科学会総合内科専門医・指導医
	専門分野	感染症診療、院内感染対策、抗菌薬適正使用 など
臨床指導体制	<p>当院は第一種感染症指定医療機関、エイズ診療拠点病院として、区東部医療圏のみならず東京都全体から幅広く患者の紹介を受けている。区東部医療圏で感染症科を標榜する医療機関は他に無いことから、紹介患者も多い。総合病院としてあらゆる診療科があり、多彩な患者背景の感染症診療のコンサルテーションを受け、多くの診療経験を積むことが可能である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外来診療: 輸入感染症、HIV感染症を含めた感染症全般の初診を担当し、上級医によるフィードバックを受ける 入院診療: 常勤医師、フェロー、シニアレジデント、ジュニアレジデントの屋根瓦方式で自身の教育と若手教育を担う コンサルテーション: 各診療科からコンサルテーションを受け、対応する。上級医によるフィードバックを受ける 感染対策: ラウンドを通じて、感染対策の実践に習熟する。感染対策委員のメンバーとして、感染対策の企画立案を行う 抗菌薬適正使用支援: 抗菌薬使用量調査や使用の監査により適正使用について各診療科へ助言、指導を行う 	
臨床 研究	これまで 行ってきた 研究と実績	<ol style="list-style-type: none"> 厚生労働省熱帯病治療薬研究班: 未承認熱帯病治療薬の研究 <i>Clostridium difficile</i> の総合病院における疫学調査: 多施設共同研究 胆管炎の細菌学的疫学調査: 多施設共同研究 第一種感染症指定医療機関、二種感染症指定医療機関の受け入れ態勢にかかる研究
	今後行う 研究と 研究体制	<ol style="list-style-type: none"> 国内未承認薬を用いたマラリア治療薬の研究: 厚生労働省研究班 輸入感染症の疫学解明を目的とした多施設レジストリ研究: 特定、一種感染症指定医療機関など多施設共同研究 日本におけるノカルジア症に関する臨床研究: 多施設共同研究
研修項目	<ol style="list-style-type: none"> 感染症科の外来、入院患者の診療を受け持つ 院内感染対策チームとして院内感染対策の立案、実施に関わる 抗菌薬適正使用支援チームのメンバーとして抗菌薬適正使用の対策を担う 院内診療科から感染症診療のコンサルテーションを受け、感染症診療支援を行う 病院内感染のサーベイランス、疫学データの収集、解析を行い、わかりやすい形で病院内にフィードバックを行う 国内外の学会発表、査読体制のある学会誌への論文投稿 ジュニアレジデント、シニアレジデントの指導 第一種指定感染症の受け入れ訓練を通して、受け入れ体制改善への提言等を行う 	
研修内容・達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 診療能力の向上(感染症コンサルテーション月15例、HIV感染症新患 年間10例、輸入感染症入院症例 年10例) 院内感染対策チームのリーダーとして独立できる能力 基本的な感染症疫学の収集・解析能力 未取得である場合は、日本感染症学会感染症専門医、Infection control doctor、日本エイズ学会エイズ認定医の取得 学会発表(年2回) 査読のある英文雑誌への投稿、掲載(英文1本/3年間) 	
コース内容に関する 問合せ先	岩淵 千太郎 (東京都立墨東病院 感染症科医長) TEL:03-3633-6151(代表)	